記

一　著作物の題号、著作者の氏名及び各著作物の補償金の額　別表参照

二　利用者の住所及び氏名　東京都千代田区永田町二丁目十番一号　国立国会図書館（館長　長尾真）

三　利用方法　「近代デジタルライブラリー」事業において以下のことを行うこと。

①　明治期刊行図書を見開きの状態で撮影したマイクロフィルム（著作権法第三十一条第二号の規定によりマイクロフィルムに複製済）を一コマ一画像ファイルとして電子化し、「近代デジタルライブラリー」サーバに送信可能な状態で複製する。

②　利用者の求めに応じて、「近代デジタルライブラリー」サーバに登録した画像データを国立国会図書館の施設内外において無償で閲覧に供するため、インターネットなどを用いて公衆送信し、公衆に伝達する。

③　公衆送信された画像データを、利用者の端末において一時的に複製する。なお、利用者が、その意思に基づき、送信された著作物をダウンロード、印刷等の方法により利用することは含まない。

右利用については、平成二十二年四月十八日から五年間に限るものとし、その期間を過ぎた場合は再度裁定を受けるものとする。

四　補償金の総額　一六、〇八八円

別表

| 著作物の題号 | 著作者名 | 補償金額(円) |
|---|---|---|
| 那須国造碑考 | 蓮実長 | 60 |
| 法制経済教科書 | 八田三喜 | 36 |
| 種之起原 | 服部広太郎 | 60 |
| 上水協議会議事録 | 服部広太郎 | 60 |
| わか草 | 樋口配天 | 60 |
| 子故の闇 | 鰭崎英朋 | 60 |
| 紅葉句帳 | 星野麦人 | 60 |
| 蕉門十哲句集 | 星野麦人 | 60 |
| 芭蕉花屋日記 | 星野麦人 | 60 |
| 紅葉遺文 | 星野麦人 | 60 |
| 俳諧年表 | 星野麦人 | 60 |
| 冠鐙日親 | 藤井日達 | 60 |
| 新神学 | 今岡信一良 | 60 |
| 高等国語読本形式及内容の研究 | 稲垣国三郎 | 60 |
| 修辞法及取扱 | 稲垣国三郎 | 60 |
| 新定国語読本語法及修辞法解説 | 稲垣国三郎 | 60 |
| 総選挙勝利■曙 | 磯萍水 | 60 |
| 太郎冠者 | 磯萍水 | 60 |
| 汽力織機 | 磯萍水 | 60 |
| 山霧 | 磯萍水 | 60 |
| 愛媛唱歌 | 景浦直孝 | 36 |
| 烈女松江 | 景浦直孝 | 36 |
| 芸術鑑賞論 | 神木鴎津 | 36 |
| 鴎津画譜 | 神木鴎津 | 36 |
| 華椿尺牘 | 神木鴎津 | 36 |
| 古画真髄 | 神木鴎津 | 36 |
| 妙蹟伝 | 神木鴎津 | 36 |
| 妙蹟図録 | 神木鴎津 | 36 |
| 百人一首新釈 | 金沢種美 | 26 |
| 西清事情 | 神田正雄 | 26 |
| 算術教科書 | 北村友圭 | 60 |
| 人間修養論 | 栗原基 | 60 |
| 英国文学史 | 栗原基 | 60 |
| 耶蘇伝 | 栗原基 | 60 |
| 人生と労働 | 栗原元吉 | 60 |
| 成功の福音 | 栗原元吉 | 60 |
| 職分論 | 栗原元吉 | 60 |
| 聖潔のパプテスマ | 車田秋次 | 60 |
| 軍旗物語 | 松美佐雄 | 36 |
| 水郊遺稿 | 松根東洋城 | 60 |
| 世界文学としての聖書 | 三浦関造 | 26 |
| 喜 | 三浦関造 | 26 |
| 世界文学としての聖書 | 三浦関造 | 26 |
| 栽培植物改良論 | 三宅市郎 | 60 |
| 百科百譚 | 三宅市郎 | 60 |
| 藍水遺稿 | 三宅驥一 | 60 |